

平成 23 年度 第 9 回理事会抄録

日時：平成 24 年 1 月 21 日（土）13：00～16：43

場所：（社）日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、清水（副会長）、荻原（事務局長）、古川、長尾、岩崎（監事）、香山、小林、佐藤（善）、谷、土井、陣内、山本（常務理事）、宇田、大丸、苅山、北山、坂井、高島、東、藤井、三澤、森（理事）、伊藤（選挙管理委員長）、高木（士会連絡協議会長）

審議事項

1．平成 24 年度事業計画及び予算案について（香山財務担当理事）

平成 24 年度事業計画の説明と財務について説明がされた。未確定の事業があり、予算案が確定しないので、2 月の理事会に最終案を提示する。 承認

2．学会演題登録の不正行為抑止に関して（小林学術部長）

宮崎学会演題登録に際し不正行為が見受けられた。今後、不正行為の抑止を図るために学会演題登録案内文、ホームページ、学術誌の論文規定などに警告文を掲載する。 承認

3．リハビリテーション教育評価機構（仮称）について（中村会長、陣内教育部長）

（社）日本作業療法士協会、（社）日本理学療法士協会、（一般社）日本言語聴覚士協会、全国理学療法士・作業療法士学校連絡協議会、日本リハビリテーション学校協会の 5 団体で進めてきたリハビリテーション教育評価機構の定款（案）、評価マニュアル（案）、予算（案）が提示された。WFOT の審査との関連、審査内容等について質問があった。文言の修正を加え、詳細については、今後詰めていく。 承認

4．震災復興特区における訪問リハ事業所設置に係る協会对応について（中村会長）

東日本大震災復興特別区域法が施行され、その一つとして訪問リハ事業所設置の規制緩和がされた。被災地により状況が異なり、各自治体の復興計画とも関連するため、各県士会と状況等について協議する。士会が取り組み、協会は各県の状況に即して必要な支援を行う。 承認

5．会員の入退会について（荻原事務局長）

1) 強制退会者の再度入会について 再度入会希望 1 名、未納会費は清算済み。 承認

2) 会員の死亡退会について 死亡により1名退会 承認

6. 被災会員の会費免除について(香山財務担当理事)

第7回会費免除申請者2名。社会的インフラの破壊により居住困難になったための申請者1名。 承認

報告事項

1. 法人移行認可申請の進捗状況について(中村会長、荻原事務局長、伊藤選挙管理委員長)

1) 定款修正案 2) 会議等に関する規程案 3) 役員報酬等に関する規程案 4) 会計書類等

日程的に緊急を要したため、メール審議を行った。内閣府の指導を受けて、以前理事会で承認された内容を修正した。

2. 平成23年度臨時総会(2月18日)の開催要領と委任状回収について(荻原事務局長)

平成23年度臨時総会を2月18日(土)10時30分より自治労会館6階ホールにおいて開催予定。委任状について各県の担当理事を決め、回収にあたる。

3. 平成24年度定時社員総会(5月26日)・懇親会の開催について(荻原事務局長)

平成24年度定時社員総会は5月26日(土)13:00~15:00、笹川記念会館2階国際会議場において、懇親会は15:30~17:00、5階レストランにおいて開催予定。

4. 第49回以降の学会運営業者の委託について(小林学術部長)

第49回以降の学会運営業者選定を開始する。公募し、理事によるヒアリングの後、審議、選定する。

5. 3団体合同協議体(いわゆるシンクタンク)の設立について(中村会長)

3団体会長・副会長会議を定期的に行っており、介護報酬・診療報酬改定要望等について共に行ってきた。組織的に幾つかの作業部会を設置し、共同で取り組んでいく。

6. 協会と連盟の有機的な協力関係のあり方について(中村会長)

配送物について共同で出せるものは協会の配送物に同封する。問題点の共有、方針の共有のために定期的に連絡会を持つ。候補者推薦は連盟が中心的に動く等について確認した。

7. 平成24年度の会議日程について(荻原事務局長)

三役会議はWEB会議(第2土曜日)と対面会議(第3土曜日)を開催し、理事会は第3土曜日に開催する。6月は6月14日(木)宮崎にて開催する。8月の理事会は休み。

8. 入会率向上への対策について（香山財務担当理事）

入会案内のパフレット改訂作業を行っている。養成校近隣の理事が学校を訪問し、卒業生に入会を勧めると同時に教員からも勧めていただけるように働きかける。2009年度の入会率を学校別に集計した資料をまとめた。

9. ミナト医科学株式会社の賛助会員種別の変更（B A）について（荻原事務局長）

ミナト医科学株式会社の賛助会員種別をB会員からA会員に変更する。

10. 渉外活動報告 文書報告

11. その他

中村会長： チーム医療推進協議会主催第2回勉強会が2月6日（月）に開催される。震災に対する各団体のとりまとめの冊子を作成し、配布する準備を進めている。
1月30日にリハ3団体と老健局と話し合いを行う。

香山常務理事：

老健局の助成を受け若年性認知症に対する効果的な支援に関する調査研究事業の研修会を2月12日（博多）、3月4日（東京）に開催。南相馬市へ派遣しているボランティアは3月一杯で区切り、4月以降について南相馬市と相談する。南相馬病院の求人情報を協会ホームページに掲載。

清水副会長： WFOT 大会 2014 について学術会議の申請，書類審査は通り、2月に面接審査。

山本理事： 1月13日、3協会の会長と共に老健局を訪問した。介護保険改定の見通しについての説明があった。

三澤理事： 1月31日、障害児者のリハビリテーションサービス料の検討委員会開催予定。